

この地域支え合い通信は、生活支援コーディネーターが集めた地域の支え合い活動などの情報を紹介し、皆さんの暮らしにちょっとでも役立てられるように定期的に発行していきます！

令和6年度もよろしくお祈いします！！

生活支援コーディネーターってどんな人？

高齢者が自分の住み慣れた地域で安心して暮らしていくには、地域での交流やつながり、支え合いが大切です。生活支援コーディネーターはそんな地域でのつながりや支え合いを広めていく活動をしています。

佐野市社会福祉協議会では、佐野市から「生活支援体制整備事業」を受託し、生活支援コーディネーターを1名配置しています。

生活支援コーディネーターはこんな活動をしています！

1. 地域の情報を集めて共有 (福祉サービスや支え合い活動等)

市内の様々な場所にお邪魔して情報を集め、その情報を皆様と共有します。

2. 地域活動の支援 (居場所づくりや生活支援活動等)

地域活動での困りごとを一緒に考えたり、集いの場や生活支援活動の立ち上げなどをお手伝いします。

3. 担い手（ボランティア等）の育成

講座の開催などを通して、地域で支え合い活動と一緒に進めてくださる方を見つけたり、増やしたり、活動につなげていきます。

4. 地域に必要な資源の創出 (課題解決のためのサービス等)

地域の困りごとに対し、不足するサービスをどうやったら作り出せるか、地域の皆様や関係機関と一緒に考えていきます。

自己紹介

ピンクのマイクでどうかも！！

- 【名前】 齋藤 陽平（さいとう ようへい）
- 【誕生日】 11月11日（介護の日！ポッキーの日！）
- 【趣味】 野球観戦／マラソン／音楽鑑賞／映画鑑賞／旅行／ドライブ／

- 【一言】 生活支援コーディネーター3年目となりました！今年度も市内の様々なところにお邪魔して「地域の支え合い＝地域のお宝」を見つけていきたいと思ひます。サロン活動や地域の会議等にお邪魔する際はよろしくお祈いします。



月
日
曜
日
直

地区社協連絡会議 兼 通所型サービス B 連絡会議

小さな支え愛で創るあったかまちづくり

を開催しました！！



2月9日（金）に田沼中央公民館の大ホールで「地区社協連絡会議兼通所型サービス B 連絡会議 小さな支え愛で創るあったかまちづくり」を開催しました！！

第1部の基調講演では、全国各地で講演をされています「ご近所福祉クリエイター」の酒井保様に地域のつながりの大切さについてご講話いただきました。面白いお話も多く、会場は笑いに包まれていました。

第2部のパネルディスカッションでは、「出流原元気サロン」「ちょこっと」「田名網商店」という3つの支え合い活動事例についてそれぞれの代表者に登壇していただき活動発表をしました。気かけ合う関係や、小さな支え合いの大切さを改めて感じました。

時には会場の皆さんとのやりとりもあり、一体感のある講演会になりました。

皆さんの周りにも小さな支え合いがありましたら生活支援コーディネーターに情報をお寄せください。今後もたくさんの地域の支え合い(地域のお宝)を見つけていきたいと思ひます。



基調講演①



基調講演②



基調講演③



パネルディスカッション①



パネルディスカッション②



パネルディスカッション③

みなさんの「困ったなー」ということや「こんな助け合いをやっているよ」、「こんなお手伝いができるよ」など、ぜひ情報をお寄せください！

過去の「地域支え合い通信」は右記QRコードからご覧ください。



発行・お問合せ先

佐野市社会福祉協議会 総務福祉課 地域福祉推進係 生活支援コーディネーター 齋藤陽平

佐野市大橋町3212-27（佐野市総合福祉センター内）

TEL：0283-86-8844 FAX：0283-22-8199 メール：chiiki@sanoshakyo.or.jp